

令和8年度

三川町

わかりやすい予算書
(ダイジエス ト版)



町PRキャラクター みかわん

財政係
TEL 35-7011

令和8年度 三川町の予算（ダイジェスト版） 目次

I	三川町の予算とは～？ -----	1
	三川町の予算はいくら？ -----	2
	《一般会計》	
	一般会計歳入予算の内訳 -----	3
	一般会計歳出予算の内訳 -----	5
II	一般会計歳出予算の主な事業と概要説明	
	総務費-----	7
	民生費-----	9
	衛生費-----	11
	農林水産業費-----	13
	商工費-----	15
	土木費-----	16
	消防費-----	18
	教育費-----	19
III	《特別会計の概要説明》	
	国民健康保険特別会計予算の概要・内訳 -----	23
	後期高齢者医療特別会計予算の概要・内訳 -----	25
	介護保険特別会計予算の概要・内訳 -----	27
IV	《地方公営企業会計の概要説明》	
	下水道事業会計予算の概要・内訳 -----	29
V	《付属資料》	
	町債・企業債・財産・基金について -----	31

三川町の予算とは～？

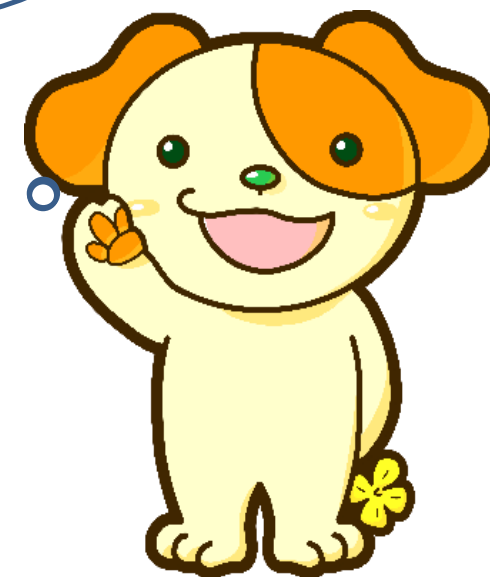
Q 予算って、何ですか？

予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。
新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年3月まで）どのような行政サービスを行うかを計画し、その費用を見積もります。

Q 予算はどうやって決まるのですか？

事業を行う担当部署が地域の状況などに応じて計画し、これを実施するため、社会情勢や財政状況などを考慮し実際にどのくらいお金がいるのか検討します。

その予算案が、町議会の審議と議決によって、予算として成立します。



みかわん

三川町の予算はいくら？

区 分	令和8年度	令和7年度	前年度比 (%)
一 般 会 計	53億8,900 万円	54億6,200 万円	△7,300万円 (△1.3%)
国民健康保険特別会計	7億2,010 万円	6億8,680 万円	3,330万円 (4.8%)
後期高齢者医療特別会計	1億4,580 万円	1億1,700 万円	2,880万円 (24.6%)
介護保険特別会計	9億1,170 万円	9億260 万円	910万円 (1.0%)
下水道事業会計(企業会計)	7億5,466 万円	7億7,456 万円	△1,991万円 (△2.6%)

Q 三川町の予算は？

三川町の予算には、一般会計・特別会計・企業会計の3種類があります。

- ◎一般会計：福祉や教育、インフラの整備など、町の基本的なサービスを行うための予算です。
- ◎特別会計：特定の事業を行うために、一般会計とは区別して管理している予算で、三川町には3つの特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険）があります。
- ◎企業会計：下水道事業会計は、地方公営企業として、民間企業と同じ会計方式により運営しています。

【一般会計予算の概要】

令和8年度の三川町一般会計の予算は、前年度比7,300万円減の53億8,900万円（1.3%減）となっています。

前年度より予算額が減額になった主な要因は、国の仕様に合わせた情報システムへの移行が一部完了したことや、なの花ホールのLED化工事の完成、みかわ産業団地（第4期）の造成工事に伴う町道整備事業が完了したことによるものです。

歳入では、農業所得の増加に伴い個人町民税の増と、テオトルタウンをはじめとする新築住宅の建設に伴う固定資産税の増を見込み、地方交付税についても地方財政対策に基づき増額を見込んでいます。また、国及び県の補助制度や有利な地方債を積極的に活用し、さらにふるさと基金、教育施設整備基金及び温泉施設基金の繰入れなどにより、必要な財源確保に努めながら、第4次三川町総合計画に掲げる事業の実施に必要な予算を確保しています。

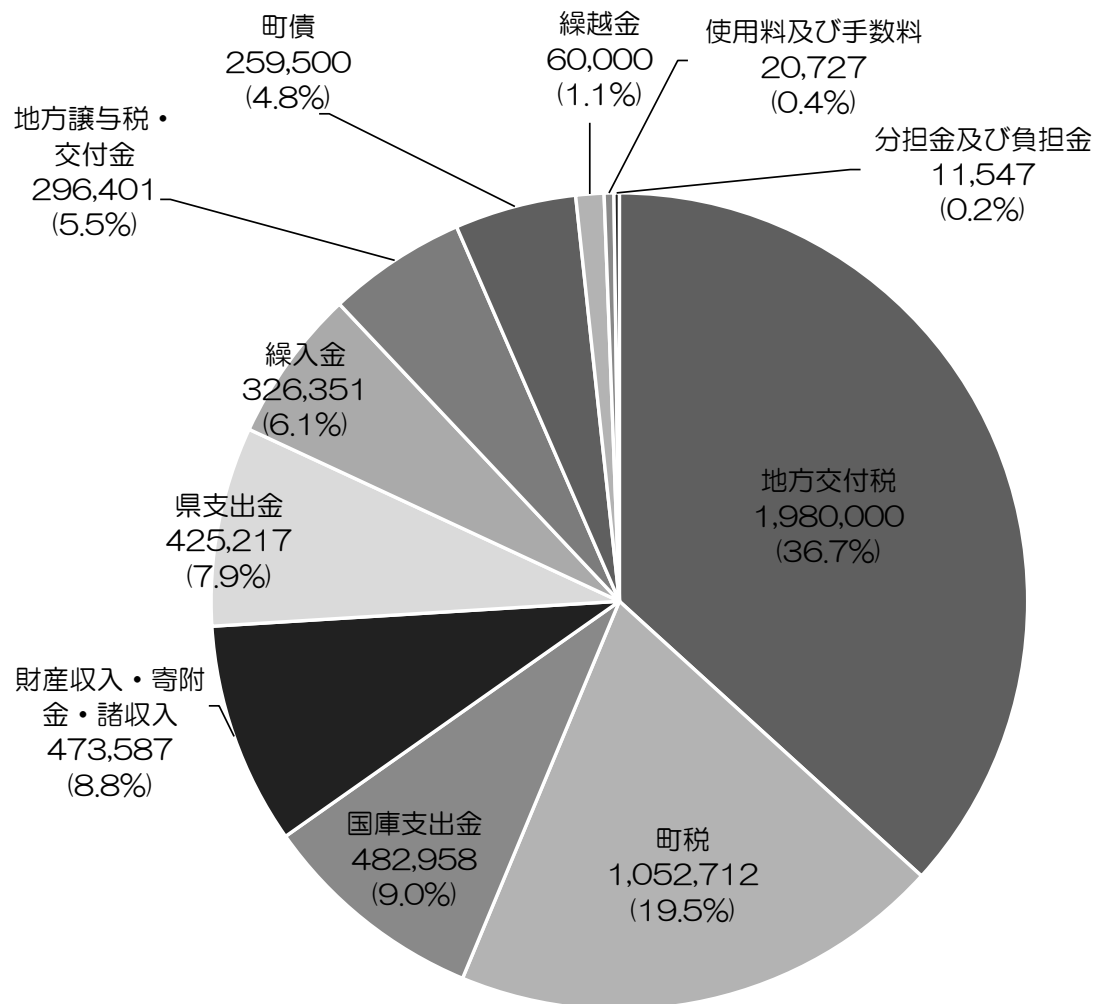
今年度は、横山小学校のトイレ改修工事や、東郷小学校及び三川中学校校舎のLED化工事を行い、また、全国的に導入される「こども誰でも通園制度」をみかわ保育園で実施するなど、子育て家庭の負担軽減と子どもの育ちを支える環境づくりに努めます。

さらに、道路舗装事業や、橋梁長寿命化対策事業などによる安定した生活基盤を支えるインフラ整備に引き続き取り組むとともに、押切地区における雨水排水施設の整備工事に着手します。

ほかにも、こだわりの米づくりや土づくりの推進、園芸作物等の生産振興、スマート農業機械の導入支援など農業所得の向上を目指した振興策を継続し、さらに、商工分野では、この3月に発行したクーポン券による物価高騰対策や消費喚起に取り組むとともに、本町の交流拠点である「いろり火の里」を中心としたイベントを開催し、交流人口・関係人口の拡大による、賑わいの創出と地域経済の活性化を図ります。

一般会計歳入予算の内訳

(単位：千円) 【歳入の特徴】



町税は、農業所得の増加に伴い個人町民税の増と、新築住宅の建設に伴う固定資産税の増を見込み、その他の税目については、前年度決算見込み等を考慮し、10億5,271万2千円（前年度比6.8%増）を計上しました。

本町の歳入で最も大きな割合を占める地方交付税は、地方財政計画及びこれまでの交付実績などから推計し、19億8,000万円（5.3%増）を計上しました。

国庫支出金は、地方創生臨時交付金や児童手当負担金の減等を見込み、4億8,295万8千円（0.8%減）を計上しました。

県支出金は、産地生産基盤パワーアップ事業費補助金や多面的機能支払交付金の減等により、4億2,521万7千円（5.1%減）を計上しました。

ふるさと応援寄附金については、過年度の実績等を考慮し、前年度同額の3億6,000万円を計上しました。

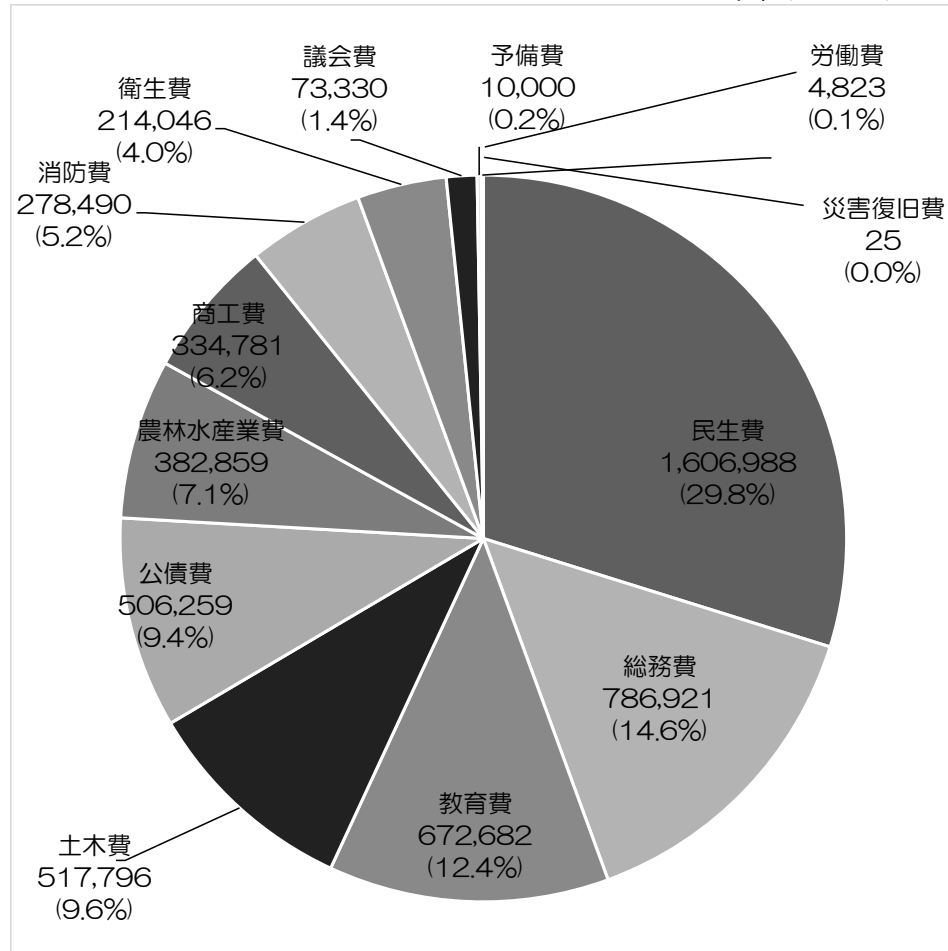
繰入金は、ふるさと基金1億1,100万円、温泉施設基金640万円、及び教育施設整備基金4,340万円などを重点事業を中心に繰入れることとし、3億2,635万1千円（29.3%減）を計上しました。

町債は、学校教育施設等整備事業債1億2,590万円、町道整備事業債4,250万円、除雪車等整備事業債3,500万円、雨水対策推進事業債3,000万円、一般廃棄物処理事業債1,070万円を計上したほか、交付税措置される地方債の活用を図ることとして、2億5,950万円（20.1%減）を計上しました。

<p>町 税</p> <p>町民のみなさんや町内に事務所を持つ法人等に納めていただくものです。</p> <p>10億5,271万円</p>	<p>地方譲与税</p> <p>国税として徴収した税を、客観的な基準（道路の延長と面積等）によって自治体に配分しているものです。</p> <p>3,840万円</p>	<p>利子割交付金</p> <p>金融機関等の利子の支払いを受ける際に課税された税の一部を個人県民税の額に応じて、町に交付されるものです。</p> <p>200万円</p>	<p>配当割交付金</p> <p>株式等の配当に対して納められた税をもとに交付されるものです。</p> <p>240万円</p>	<p>株式等譲渡所得割交付金</p> <p>株式等の譲渡に対して納められた税をもとに交付されるものです。</p> <p>270万円</p>	<p>法人事業税交付金</p> <p>地域間の税収の偏りを是正するため、法人事業税（県税）の一部を市町村に交付するものです。</p> <p>1,570万円</p>	<p>地方消費税交付金</p> <p>みなさんが納めた消費税の一部です。一定の割合に応じて地方公共団体に交付されるものです。</p> <p>2億2,000万円</p>
<p>環境性能割交付金</p> <p>自動車税環境性能割の収入の一定割合を県が町に交付する交付金です。</p> <p>50万円</p>	<p>地方特例交付金</p> <p>国の制度変更により、地方負担の増や地方の減収が生じた場合などに、特例的に交付される交付金です。</p> <p>1,400万円</p>	<p>地方交付税</p> <p>みなさんが国に納めた税金の一部です。地方公共団体の財政状況に応じて配分されます。</p> <p>19億8,000万円</p>	<p>交通安全対策特別交付金</p> <p>道路交通法に定める反則金を財源として、道路交通安全施設（道路照明灯、カーブミラー等）の設置及び管理に要する経費に充てるために、国が町に対して交付するものです。</p> <p>70万円</p>	<p>分担金及び負担金</p> <p>保育園の保育料、受益者負担など、利用者に負担していただくお金です。</p> <p>1,155万円</p>	<p>使用料及び手数料</p> <p>町の施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。</p> <p>2,073万円</p>	<p>国庫支出金</p> <p>特定の目的を達成するために、国から交付されるお金です。</p> <p>4億8,296万円</p>
<p>県支出金</p> <p>特定の目的を達成するために、県から交付されるお金です。</p> <p>4億2,522万円</p>	<p>財産収入</p> <p>町が有する財産の貸付、売払い等により得た現金収入のことです。</p> <p>3,251万円</p>	<p>寄附金</p> <p>民法上の贈与で、金銭に限られるものです。</p> <p>3億6,100万円</p>	<p>繰入金</p> <p>一般会計、特別会計及び基金の間で、相互に資金運用をするものです。</p> <p>3億2,635万円</p>	<p>繰越金</p> <p>前年度決算の剰余金です。</p> <p>6,000万円</p>	<p>諸収入</p> <p>他の収入科目に含まれない収入です。（延滞金・預金利子・受託事業収入・雑入など）</p> <p>8,007万円</p>	<p>町 債</p> <p>町が行う事業で、特に大きな事業を実施する場合に必要な財源を調達するために借り入れる借金です。</p> <p>2億5,950万円</p>

一般会計歳出予算の内訳

(単位：千円)



【歳出の特徴】

本町の歳出予算の中で、最も大きな割合を占めているのは民生費です。令和8年度の民生費は、社会保障関連経費の増に加え、みかわ保育園・幼稚園の管理棟や幼稚園棟の屋根改修工事請負費の増などにより、2,332万円増の16億698万8千円（1.5%増）を計上しました。

また、前年度に比べて増加率が最も大きいのは教育費で、横山小学校のトイレ改修工事請負費や、東郷小学校及び三川中学校校舎のLED化工事請負費の増などにより、1億9,388万円増の6億7,268万2千円（40.5%増）を計上しました。

一方、前年度に比べて減少率が最も大きいのは商工費で、なの花ホールのLED化工事が完了したことから工事請負費の減などにより、1億407万9千円減の3億3,478万1千円（23.7%減）を計上しました。

令和8年度への繰越明許*事業の内容【総繰越額 3億1,190万円】

戸籍住民基本台帳費	149万円
戸籍システム推進事業	454万円
障害者自立支援等事業	154万円
公共施設等長寿命化対策事業	7,570万円
土地改良施設整備事業	178万円
物価高騰家計応援クーポン券発行事業	1億4,067万円
「いろいろ火の里」推進事業	592万円
道路舗装事業	2,500万円
橋梁長寿命化対策事業	1,300万円
防災費	1,385万円
地域防災事業	2,841万円

繰越明許とは？・・・経費の性質や予算成立後のなんらかの理由で、その年度内に支出を終わらない見込みがあるものについて、議会の議決を得て翌年度に限り繰越して使用できるようにする予算です。



<p>議会費</p>	<p>総務費</p>	<p>民生費</p>	<p>衛生費</p>	<p>労働費</p>
<p>議員の報酬や議会運営などに使われる予算です。</p>	<p>庁舎や財産の維持管理、税務、戸籍、広報などに使われる予算です。</p>	<p>高齢者・障害者・子ども、生活に困っている人をサポートするために使われる予算です。</p>	<p>母子保健や健診、ごみ収集などに使われる予算です。</p>	<p>労働者の福祉や支援などに使われる予算です。</p>
<p>1.333万円</p>	<p>7億8.692万円</p>	<p>16億699万円</p>	<p>2億1.405万円</p>	<p>482万円</p>
<p>農林水産業費</p>	<p>商工費</p>	<p>土木費</p>	<p>消防費</p>	<p>教育費</p>
<p>農産物の生産振興や農地保全、農村環境改善センターの維持管理などに使われる予算です。</p>	<p>商工業や観光の振興、ふるさと応援寄附金に関する返礼品などに使われる予算です。</p>	<p>道路や橋梁の整備、公園の維持管理、除雪などに使われる予算です。</p>	<p>常備消防や消防団、防災などに使われる予算です。</p>	<p>小中学校の維持管理、教育や生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などに使われる予算です。</p>
<p>3億8.286万円</p>	<p>3億3.478万円</p>	<p>5億1.780万円</p>	<p>2億7.849万円</p>	<p>6億7.268万円</p>
<p>災害復旧費</p>	<p>公債費</p>	<p>予備費</p>		
<p>暴風、地震その他の災害によって被害を受けた施設を復旧するために使われます。</p>	<p>国や金融機関から借入したお金の返済に使われる予算です。</p>	<p>緊急の支出に充てるための予算です。</p>		
<p>2万円</p>	<p>5億626万円</p>	<p>1.000万円</p>		

一般会計歳出予算の主な事業と概要説明

総務費『防犯・生活交通手段等』

公共施設等長寿命化対策事業（総務係）

公共施設等の長寿命化対策

759万円

役場庁舎内の電気設備更新工事

結婚推進事業（企画調整係）

結婚を望む方へ出会いの場や情報等の提供、結婚に伴う経済的負担の軽減

96万円



結婚に伴う新生活に係る費用補助、やまがたハッピーサポートセンターの登録費用補助、庄内2市3町及び県との合同開催による婚活イベントへの事業参加

高速交通網整備促進対策事業（企画調整係）

高速交通網の整備促進
庄内空港の利用促進

81万円



日沿道の早期開通、羽越新幹線整備、新庄酒田地域高規格道路等の建設促進に向けた要望活動、庄内空港の利用促進

地域公共交通推進事業（企画調整係）

交通弱者の生活交通手段の確保

1,040万円

デマンド型交通システムの運行
路線バスの運行補助



みかわん おすすめの

デマンドタクシー！



総務費 『防犯・生活交通手段等』

協働のまちづくり推進事業(企画調整係)

住民・地域・企業・行政等の連携強化、町民等の主体的なまちづくりへの参画促進

230万円

町内会が実施する施設整備等への支援、町内会や各種団体による主体的な協働活動への支援

地域づくり活動推進事業(企画調整係)

地域活性化の推進・町内会等地域づくり活動の促進・移住交流の促進

1,136万円

町内会総合交付金の交付
コミュニティ活動支援員の派遣
移住交流促進のためのPR・相談活動

地域開発推進事業(企画調整係)

地域特性に応じた土地利用の推進、人口減少の抑制・定住人口の増加、技術力と競争力の高い企業の誘致

28万円

産業団地拡張に向けた実施計画の策定の検討、新たな住宅団地形成のために必要な調査・調整、重要事業に係る要望事業活動の展開

電子自治体推進事業(企画調整係)

行政事務の高度・複雑化への対応、電算システムによる効率化とコスト削減、情報セキュリティの強化

1億3,180万円

情報ネットワークと各種システム・関連機器の管理
社会保障・税番号制度対応業務
情報セキュリティ強化対策・自治体行政システム標準化及びDXの推進

安全で明るい町づくり推進整備事業(危機管理係)

児童・生徒の安全な下校の支援、町内会における防犯対策の強化、防犯灯のLED化による維持管理費の負担軽減

54万円



防犯灯の設置・修繕
防犯灯のLED化の促進

戸籍システム推進事業(住民係)

戸籍に関する手続きの簡素化・迅速化のため

2,584万円

戸籍システムの整備・管理・運営、戸籍副本データ管理システムの整備、戸籍へ氏名の振り仮名を追加する機能整備

民生費 『福祉・介護・医療』

社会福祉法人等支援事業（福祉介護支援係）

社会福祉法人・福祉団体活動の活発化

2,373万円

社会福祉法人、社会福祉団体の活動に対する補助

生活支援事業（福祉介護支援係）

高齢者等の在宅における生活の支援

103万円

寝具洗濯乾燥等サービスの実施
緊急通報システムの設置
町外の医療機関への移動に対する支援

在宅介護支援事業（福祉介護支援係）

在宅介護における精神的・経済的負担の軽減

100万円

介護人手当の支給
通院等支援サービスの実施



寿賀敬老事業（福祉介護支援係）

長寿の祝賀と生活や健康に対する意欲の向上



86万円

長寿祝金等の贈呈
最高齢者、歳祝該当者、金婚者に対する賀詞・祝品等の贈呈

高齢者就業機会確保事業（福祉介護支援係）

高齢者の就業機会の拡大

281万円

シルバー人材センターに対する支援



障害者在宅生活等支援事業（福祉介護支援係）

在宅介護における精神的・経済的負担の軽減、障害者の自立と社会参加の促進

229万円

介護人手当への支給
障害者(児)に対するおむつの支給
重度身体障害者(児)自動車用燃料費助成

民生費 『子育て・保育・医療』

子育て支援医療給付事業（国保納税係）

子育てに関する経済的負担の軽減

3,771万円

0歳から18歳までの児童に係る医療費の一部負担金の全額助成
出生体重が2,000g以下、または身体の発育が未熟のまま出生した0歳児への入院医療費の公費助成

出産祝金事業（家庭支援係）

子育てに関する経済的負担の軽減

950万円

出産祝金の支給！

出産祝金の支給！
出生時 10万円
第2子 30万円
第3子以降50万円
※第3子以降は10万円を0~4歳まで5回に渡り支給



子育て支援センター事業（子ども支援係）

子育て家庭に対する支援

2,199万円

遊び・交流の場の提供
育児不安等に対する相談指導
子育て情報の提供
一時預かりの実施

学童保育支援事業（子ども支援係）

共働き家庭等の児童の放課後の居場所づくり

4,813万円

学童保育所運営事業者に対する補助
利用料補助による保護者負担の軽減

園給食調理業務等委託事業（子ども支援係）

民間事業者の活用による給食提供の安定

1,626万円



保育園・幼稚園における給食調理業務等の民間委託

衛生費 『健康・保健・環境』

母子保健事業（健康係）

豊かな母性の育成と支援・母子の健康の保持増進、
母子の育ち合いの支援

903万円

妊産婦・乳幼児健診の実施
妊産婦・乳幼児相談指導等の実施
(産前・産後サポート事業の充実)
子育て学習会・歯科保健の実施
産後ケア事業の実施



不妊治療費給付事業（健康係）

不妊治療による経済的負担の軽減

27万円

不妊治療費の一部助成



健康増進事業（健康係）

生活習慣の改善と疾病予防の推進
自主的な健康増進活動の推進

1,433万円

健康診断及び各種がん検診
健康づくり相談・訪問指導
病態別健康教室
健康マイレージチャレンジ実施



地球温暖化防止推進事業（環境整備係）

自然環境の保護・環境汚染の防止・資源の有効活用

21万円

公共施設へのグリーンカーテン設置
環境展等による環境教育の啓発



衛生費 『環境』

ごみ減量化等促進対策事業（環境整備係）

家庭ごみ及び事業ごみの減量化

186万円

資源リサイクルステーションの管理
町内会等における資源回収の支援
生ごみの減量化
資源ごみの回収促進



廃棄物処理事業（環境整備係）

廃棄物の適正処理

9,041万円

ごみ収集運搬業務の委託
廃棄物処理業務の委託
ごみ収集車の維持管理

ごみを減らそう！！



農林水産業費 『農業・環境保全』

食育・地産地消推進事業（農政係）

計画に基づく食育・地産地消の推進

103万円

小・中学校の交流給食、地産地消に対する支援
地元食材を活用したPR活動

新農業所得構造改革推進事業（農政係）

農業所得の確保、農業生産性の向上、こだわりの米づくりや園芸作物生産性の向上支援

1,000万円

土づくり支援
瑞穂の郷づくり事業
園芸等生産向上推進事業



水利施設管理強化事業（農政係）

土地改良施設の適正な管理水準と管理体制の構築

407万円

庄内赤川土地改良区が管理する国営及び国営附帯県造施設の維持管理費に対する支援

土地改良施設整備事業（農政係）

排水対策の強化・用排水施設の長寿命化

315万円

京田川地区農村地域防災減災事業に対する費用負担
農業水路等長寿命化・防災減災事業に対する費用負担

農林水産業費 『農業・環境保全』

農用地保全活動推進事業（農政係）

農業生産基盤の保全と質的向上

1億5,079万円

農用地や用排水路などの農業関連資源や農村環境を守る活動に対する支援

環境にやさしい農業推進事業（農政係）

環境保全型農業の取り組みの促進

953万円

環境負荷低減を行う農業への取り組みに対する支援



地域農業担い手育成推進事業（農政係）

農地集積の促進と新規就農者の確保

1,895万円

新規就農者育成総合対策事業に係る補助金交付、庄内南部新規就農者受入協議会の運営費に係る補助金交付

みどり豊かな環境づくり推進事業（農政係）

自然環境の保全意識の醸成

65万円

県みどり環境交付金を活用した森や自然とのふれあい活動及び県産材を活用した木育活動



農村環境改善センター施設整備事業（社会教育係）

農村環境改善センターの施設整備

220万円

施設の照明灯をLED照明へ切り替えるための設計業務委託

商工費 『商工振興・観光』

ふるさと会交流促進事業（商工観光係）

人的交流活動の強化による
関係人口の拡大

39万円

望郷みかわ会活動に対する支援

観光対策事業（商工観光係）

観光資源等の活用による地域活性化

1,026万円

三川町観光協会活動に対する支援
広域観光圏活動との連携推進

中小企業等振興支援事業（商工観光係）

地域経済の安定化対策の推進

3,947万円

出羽商工会の活動に対する支援
買い物弱者対策の推進
創業支援事業・経営強化支援事業
田からもの逸品開発支援事業
新型コロナウイルス感染症の影響による事
業継続に係る借入に対する利子補給補助

「いろり火の里」推進事業（企画調整係）

「いろり火の里」エリア全体の魅力向上

1,642万円

「いろり火の里」施設の大規模改修と機能強化に
向けた施設設備の整備改修



土木費 『道路・河川・除雪・住宅』

道路舗装事業（建設係）

舗装面の切削及び打ち替えによる道路の長寿命化

4,350万円

交通量が多く舗装路面の損傷が多い路線
の計画的な舗装改修整備



雨水対策推進事業（環境整備係）

豪雨等の災害に強い住環境の整備

3,000万円

雨水排水の現況を調査し、雨水排水施設の整備を実施

橋梁長寿命化対策事業（建設係）

橋梁点検結果を踏まえた長寿命化対策

4,525万円

橋梁長寿命化対策に係る点検、維持補修工事の計画的な実施

土木費 『道路・河川・除雪・住宅』

移住定住促進事業（建設係）

住宅取得促進による定住人口の増加

400万円

町外からの移住のための住宅取得に対する支援

空き家対策支援事業（建設係）

空き家の適正管理と活用促進並びに生活環境の保全、防災及び防犯対策

312万円



老朽危険空き家の増加抑制
空き家バンク事業による支援
老朽危険空き家等の解体への補助

住まいづくり支援事業（建設係）

多様な住宅需要に応じた住宅環境の整備

1,134万円



住宅建設や購入・住宅リフォーム・危険ブロック塀等の撤去・住宅用太陽光発電システム設置補助



消防費 『消防・防災』

常備消防事務委託事業（危機管理係）

本町の常備消防・救急業務の実施
広域防災力の確保



2億3,648万円

常備消防事務の鶴岡市への委託

自主防災組織育成助成事業（危機管理係）

共助による地域防災体制の確立と強化
地域防災力の向上
地域コミュニティ機能の強化



102万円

災害訓練実践町内会助成金の交付
訓練の充実に向けた訓練計画段階からの町内会への支援
転入世帯への非常用持出袋の配布

地域防災事業（危機管理係）

災害時に必要な物資の備蓄
災害発生時に円滑な対応が行える体制の整備
災害時の確実な情報伝達手段の確保

962万円

災害対応資機材の整備
町民への防災に関する情報の提供



教育費 『学校教育』

外国語活動推進事業（学校教育係）

外国語教育の充実と国際理解教育の推進

967万円



英語指導員の配置
外国人講師の招聘

教育課題研究推進事業（学校教育係）

学校における教育課題の解決と
相互理解の推進

118万円

教育課題の解決に向けた調査研究業務
の委託、研修会の開催

特別支援教育等推進事業（学校教育係）

小学校教育における基礎・基本学力の定着、
特別な支援を要する児童・生徒に対する
個別支援教育の推進

6,408万円



学校教育支援員、特別支援学級支援員、
特別支援教育等支援員、学校支援員、
SSWCの配置

学力向上対策事業（学校教育係）

主要科目の応用・発展問題への取り組みに
よる学力の向上、端末を活用した個別最適
化の学習環境の整備

114万円

オンラインサービスによる学習教材の充実
中学生への英検受験料の補助

国際交流推進事業（学校教育係）

国際交流活動の促進、国際交流を
担う人材の育成

20万円

外国人とのオンラインや対面
での国際交流事業の推進

小学校施設等整備事業（学校教育係）

小学校教育における施設環境の整備

1億657万円



小学校の施設整備

教育費 『学校教育』

小・中学校教育情報化推進事業（学校教育係）

ICT機器やシステムの導入、教職員や児童生徒のICT機器操作のスキルアップ

2,691万円



GiGAスクール構想に必要なICT機器等の整備と運営管理教職員向けの研修と学習教材・情報教育機器等の整備

中学校通学バス支援事業（学校教育係）

中学生の安全、安心な通学環境の整備

1,137万円



三川中学校冬季通学バス運行委員会が運行する通学バスの運行費用に対する補助金を交付

中学校施設等整備事業（学校教育係）

中学校教育における施設環境の整備

3,941万円

中学校の施設整備

学校給食費負担軽減事業（学校教育係）

国県の交付金も活用し、物価高騰に直面する子育て世帯の経済的支援

5,169万円

（内、国・県・町支援分 3,240万円）

学校給食費一食あたり、小学校350円
中学校110円を支援（小学校は給食費無償化）



学校給食調理業務等委託事業（学校教育係）

民間事業者の活用による給食提供の安定化

3,089万円

小・中学校における給食調理業務等の民間委託

教育費 『生涯学習・スポーツ』

社会教育団体等活動推進事業（社会教育係）

社会教育関連団体等の自主的な活動の支援及び組織強化、全国大会等出場時の負担軽減

40万円



芸術文化協会、中高生ボランティアサークル来夢来人、発明クラブ、青年サークル青友等に対する活動支援
東北大会、全国大会出場補助金

二十歳のつどい開催事業（社会教育係）

実行委員会方式による人材発掘と青年層の地域活動への参加促進
青年が集う数少ない機会の提供

30万円



二十歳のつどい式典の開催
交流会の開催に対する支援

文化財保護保存事業（社会教育係）

史料等の調査、収集、保存

15万円

文化財等の保護・保存

放課後子ども教室推進事業（社会教育係）

放課後等における児童の健全育成

150万円

小学校施設の地域開放、地域住民と連携したこどもの居場所づくりの推進、自然体験学習等の開催「ざっこしめ」、体験教室（わくわく体験塾）、地域にいる講師と連携した「アトク寺子屋教室」

生涯学習活動実践事業（社会教育係）

活力と魅力にあふれた人づくりの推進

310万円

町民講座の開催
みかわ秋まつりの開催
学校・家庭・地域連携
協働推進事業の実施
菜の花大学の開催



町内会公民館等整備事業（社会教育係）

コミュニティづくりの拠点整備

100万円

町内会公民館等整備補助金の交付

教育費 『生涯学習・スポーツ』

文化交流館事業（社会教育係）

芸術文化活動の振興

34万円

春の野草を観る会・雛人形展・アトクすまいるライブの開催

文化交流館施設整備事業（社会教育係）

文化交流館の施設整備

200万円

施設内照明灯のLED化工事

社会体育団体等活動推進事業（社会教育係）

各種スポーツ団体の自主的な活動の支援及び組織強化

493万円



スポーツ協会、スポーツ少年団、みかわスポーツクラブ、スポーツ文化振興協議会に対する活動支援

生涯スポーツ推進事業（社会教育係）

スポーツを楽しむ機会の提供、競技レベルの向上、指導者の育成
全国大会等出場時の負担軽減

88万円

町民大運動会、みかわスポフェスの開催・指導者等に対する資格取得助成、東北大会・全国大会出場助成

社会体育施設整備事業（社会教育係）

町民体育館の施設整備

140万円



施設内誘導灯のLED化工事



特別会計の概要説明

国民健康保険特別会計

《予算の概要》

国民健康保険事業は、平成30年度の制度改正により安定的な財政運営を図るため、山形県へ財政運営の主体が移行し、中心的な役割を果たすことになりました。

町は引き続き資格管理、保険給付、保険税の賦課・徴収、保健事業等被保険者に身近な保険業務を担います。

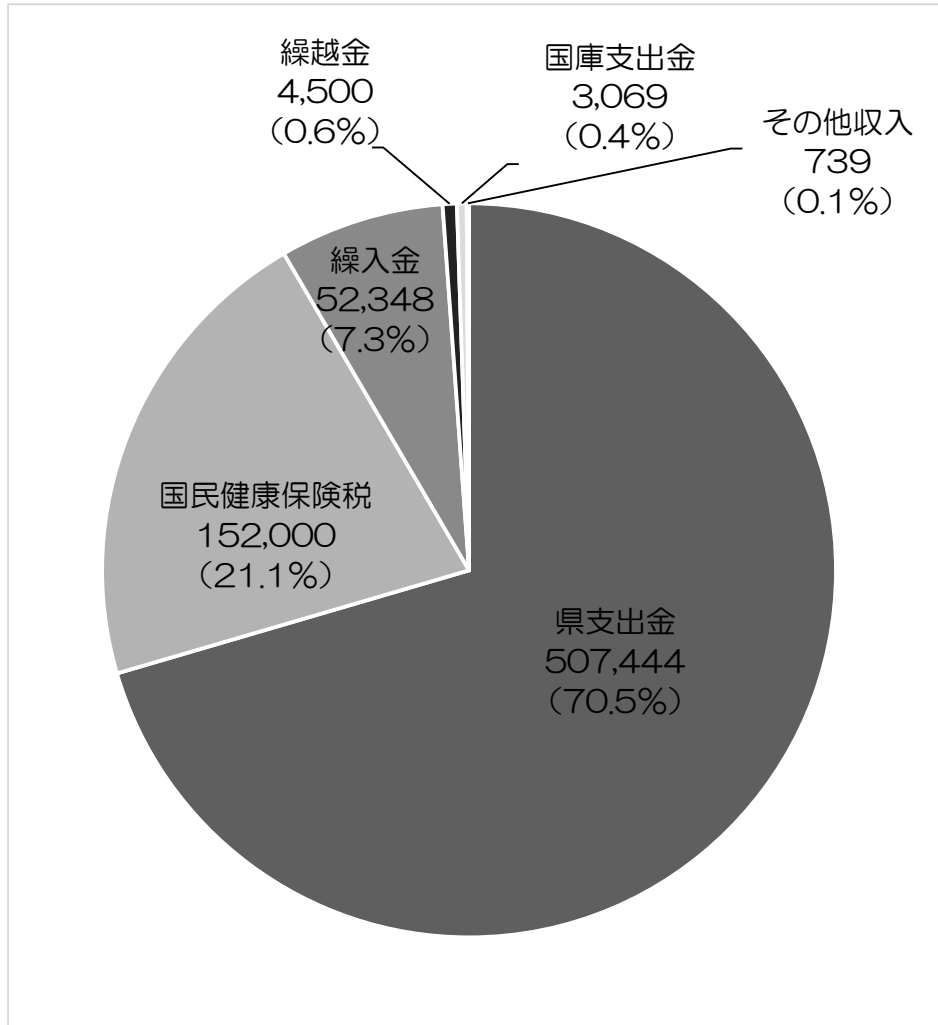
保険給付に必要な財源は、山形県から交付されますが、山形県に納付する国民健康保険事業費納付金と保健事業費等に充てるため、必要額を国民健康保険税として賦課・徴収します。

令和8年度の月平均被保険者数を1,287人と推計し、保険給付費の見込等から予算は、前年度比3,330万円増の7億2,010万円（4.8%）を計上しています。



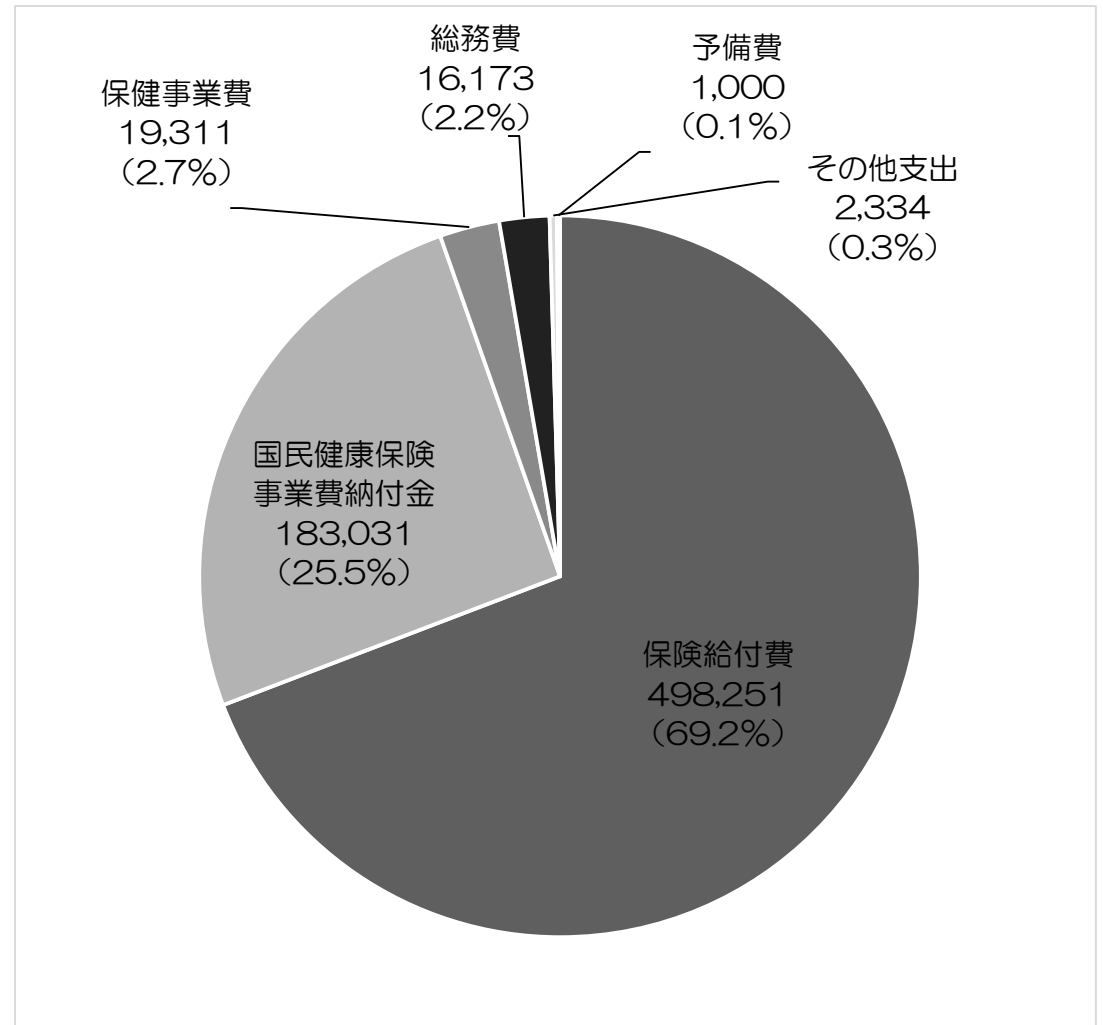
予算の内訳

《歳入》



《歳出》

(単位：千円)



後期高齢者医療特別会計

《予算の概要》

後期高齢者医療は、高齢者の心身の特性や生活実態などにあった医療を提供するとともに、医療費の現役世代と高齢者世代の負担の明確化を図ることを目的に、75歳以上の高齢者等を対象とした医療保険制度です。

町は資格管理、保険給付に係る申請の受付、保険料の賦課・徴収等の被保険者に身近な業務を行い、財政運営については、山形県後期高齢者医療広域連合が行っています。

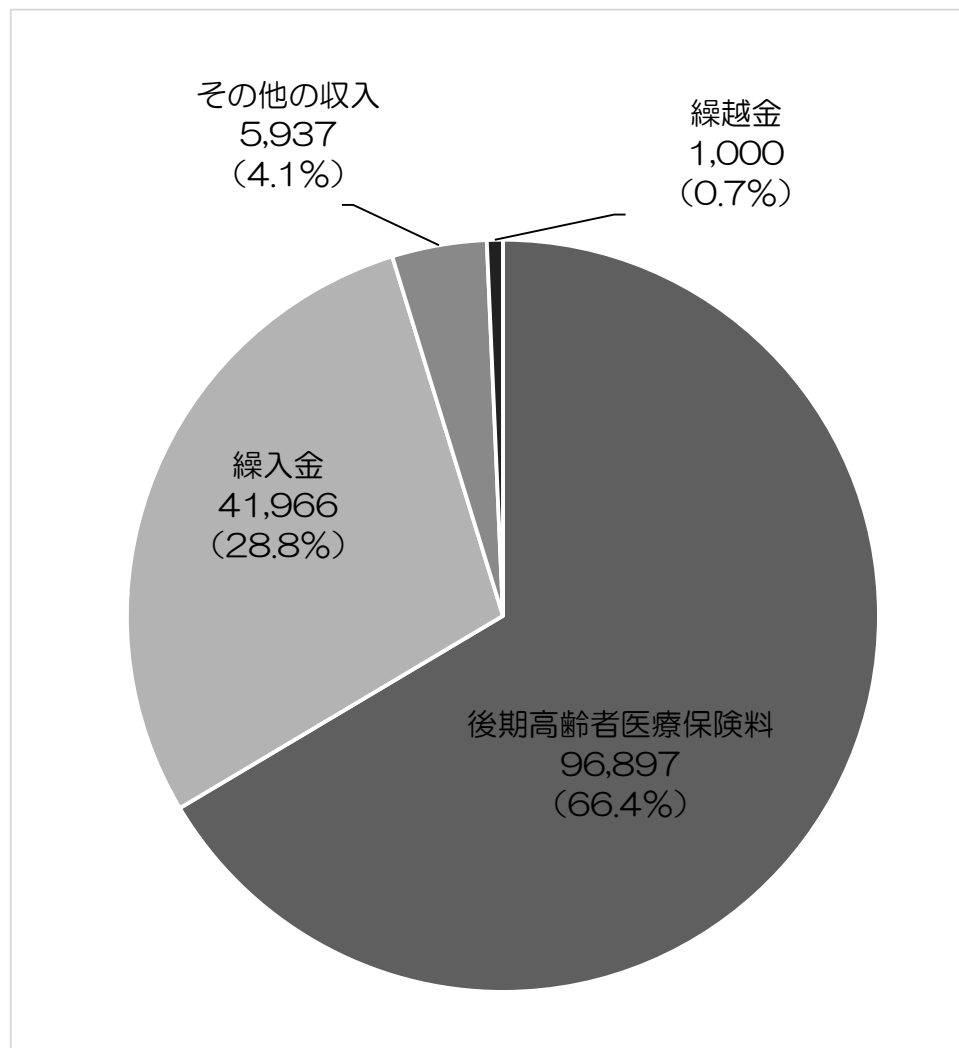
賦課・徴収した保険料、県と町が負担する保険基盤安定負担金（所得に応じた保険料軽減額）、及び事務費負担金は後期高齢者医療広域連合納付金として納付します。

令和8年度の月平均受給対象者数を1,390人と推計し、予算は、前年度比2,880万円増の1億4,580万円（24.6%増）を計上しています。



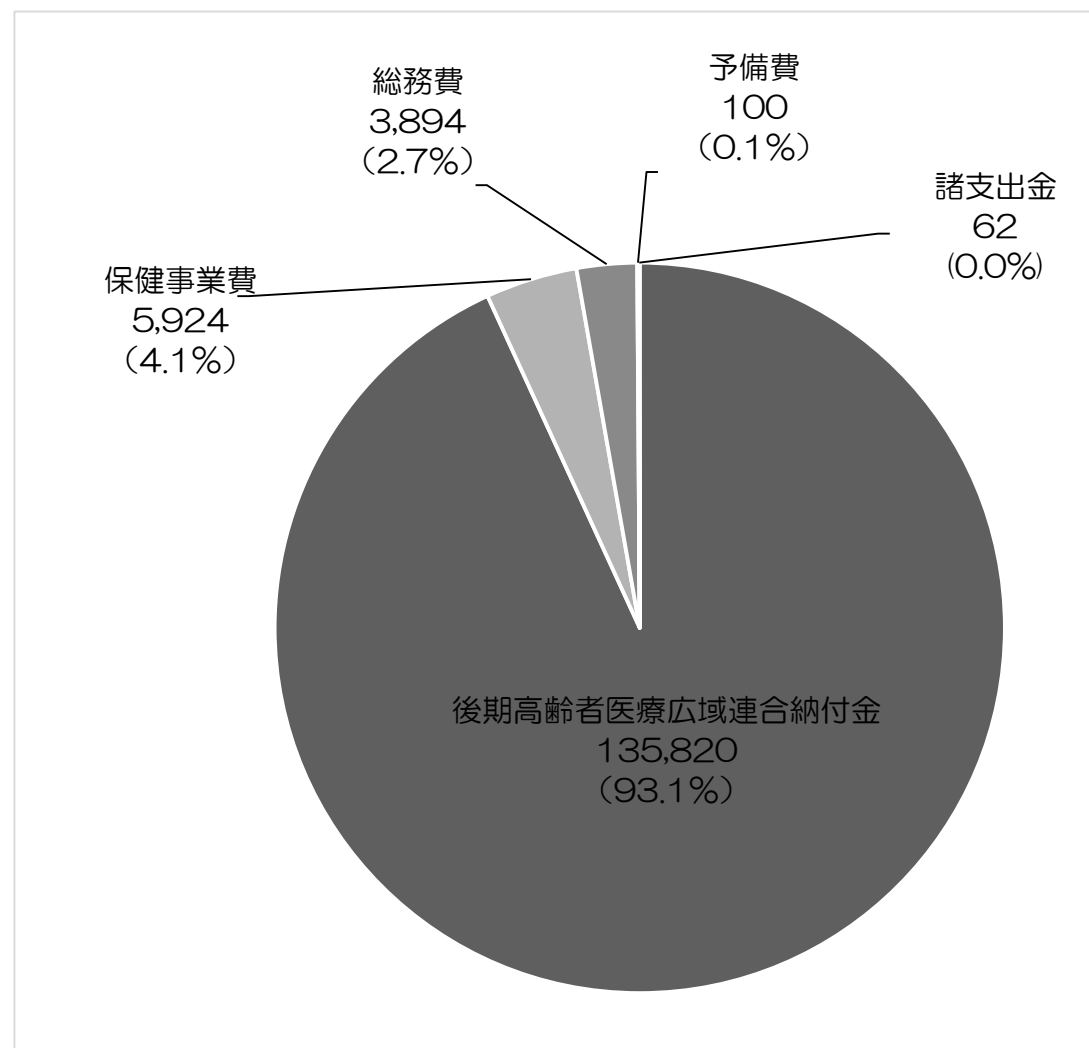
予算の内訳

《歳入》



《歳出》

(単位：千円)



介護保険特別会計

《予算の概要》

介護保険は、高齢社会において老後の大きな不安要因である介護を社会全体で支える制度として定着し、サービスの充実とともに利用者が増加傾向にあり、今後も高齢化の一層の進展により介護給付費の増加が見込まれています。

そのような実情を踏まえ、地域包括ケアシステムの充実・強化と介護予防事業の更なる拡充を進めるとともに、介護を必要とする高齢者が将来にわたり安心して質の高い介護サービスの利用ができるよう、介護保険の適正かつ円滑な運営を確保するため、令和8年度は、第1号被保険者数を2,399人と推計し、保険給付費の見込等から予算規模を前年度比910万円増の9億1,170万円（1.0%増）を計上しています。

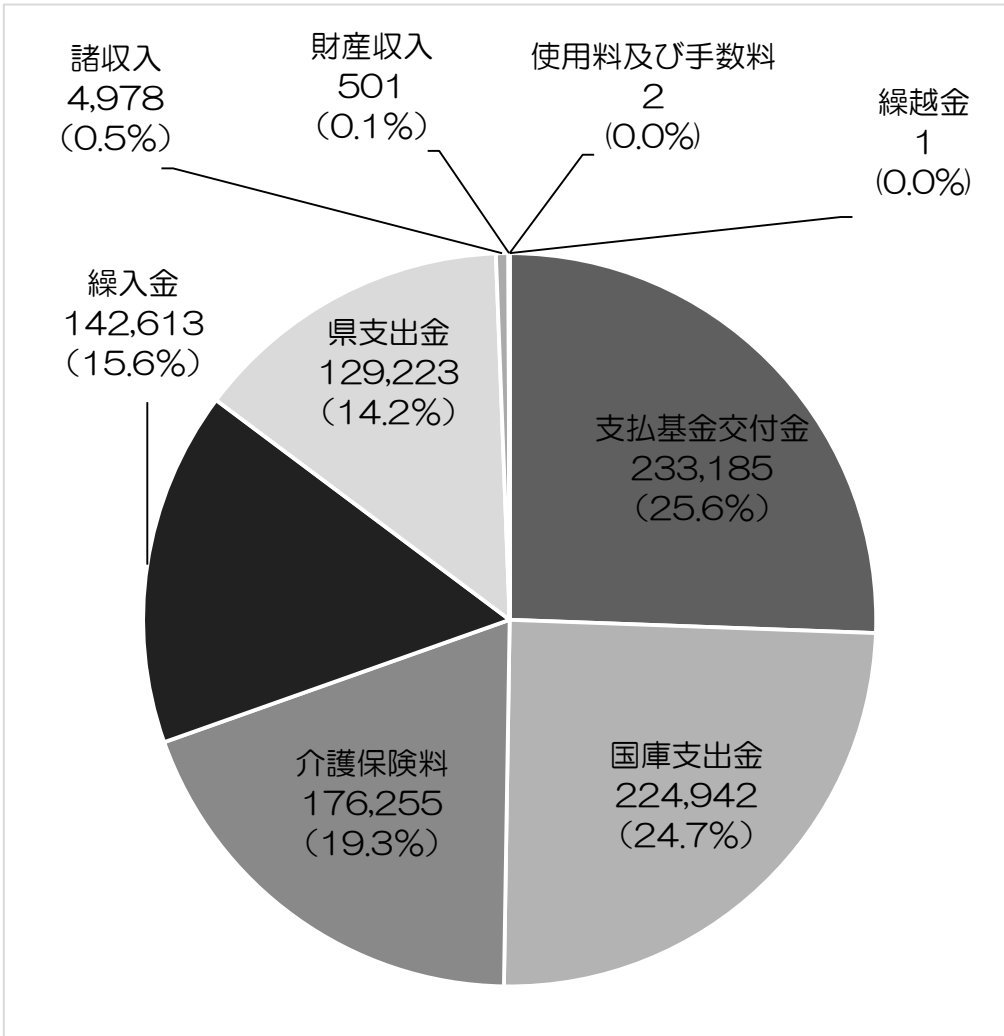
※地域包括ケアシステムとは？・・・高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいを一体的に提供する地域の総合的支援体制

※第1号被保険者とは？・・・65歳以上の人



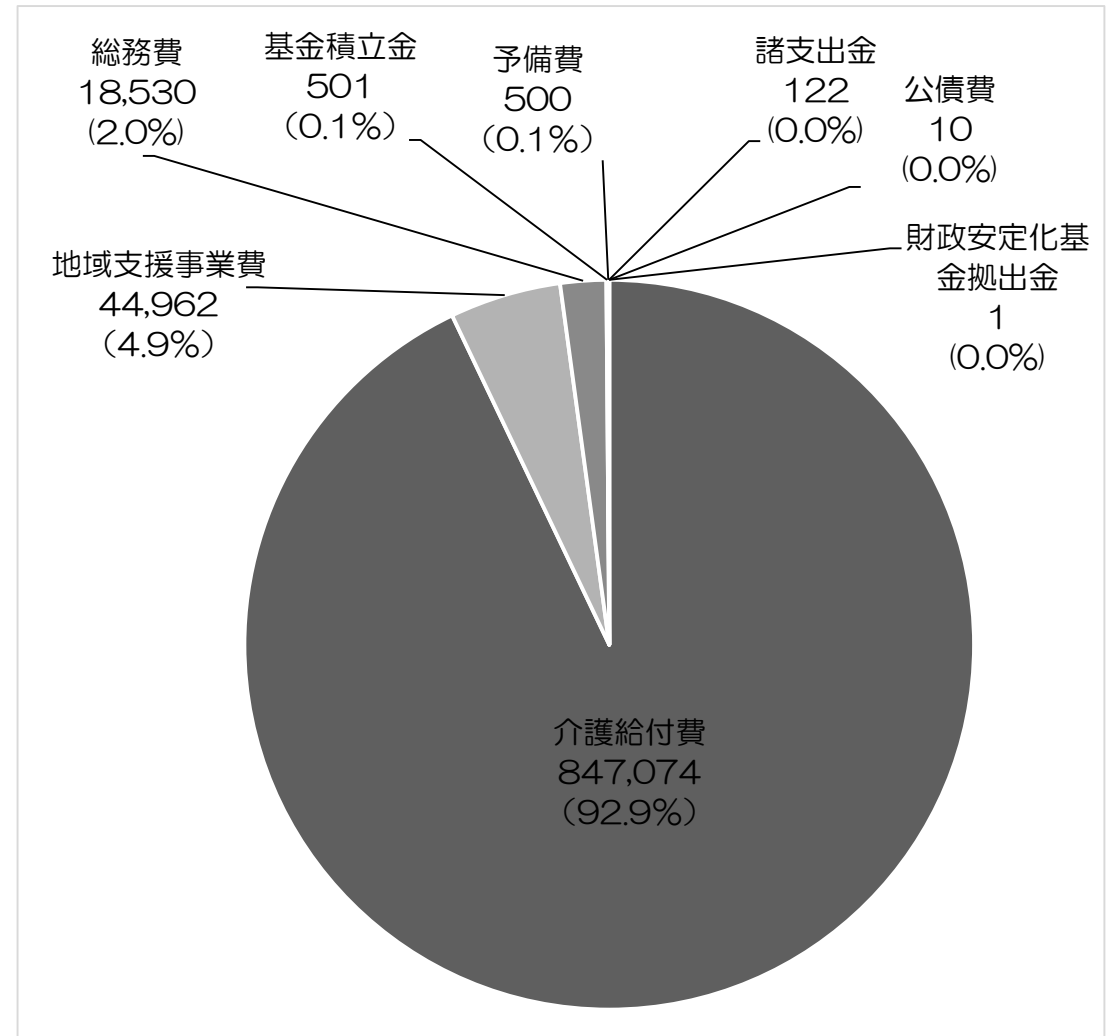
予算の内訳

《歳入》



《歳出》

(単位：千円)



地方公営企業会計の概要説明

下水道事業会計

《予算の概要》

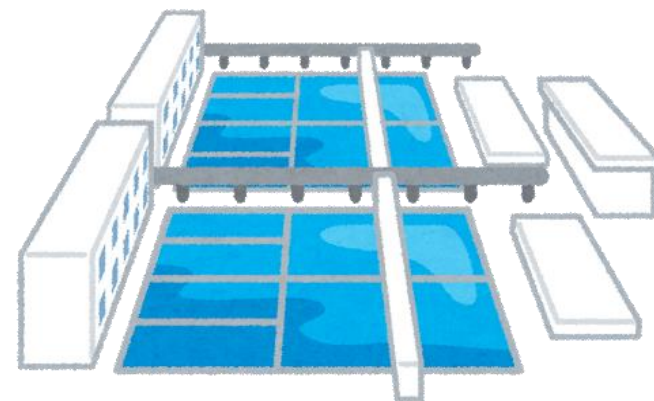
本町の下水道は、農業集落排水事業特別会計及び下水道事業特別会計により運営してきましたが、継続的かつ安定的な運営体制の確保を目的に、令和6年度から地方公営企業法に基づく下水道事業会計（公営企業会計）へ移行しました。

下水道は、電気や水道などと同様に生活の根底をなす重要なインフラである一方、将来的に人口減少や施設の老朽化などにより、経営環境が厳しさを増していくものと予測されます。このことから、公営企業会計を導入することにより、議会や町民のみなさまに民間企業と同様の経営状況に関する情報をお示しすることで、将来にわたり持続的な経営を行うための判断材料としていただくこととしています。

令和8年度予算では、支出ベースでの予算規模を前年度比1,991万円の減の7億5,466万円としています。

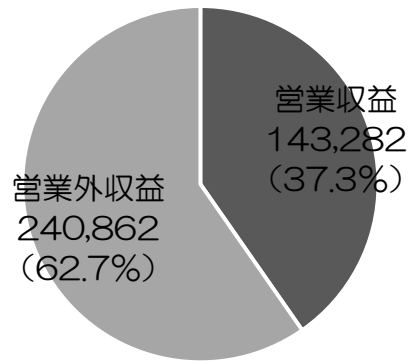
※官庁会計と地方公営企業会計の違い

官庁会計は、歳入・歳出とも現金に着目した単式簿記ですが、地方公営企業会計では、民間企業と同様に債権・債務に着目した複式簿記となります。地方公営企業会計では「減価償却費」や「引当金」などの現金の支出を伴わない予算も計上されるため、全く同じ予算内容でも官庁会計よりも予算規模が大きくなります。

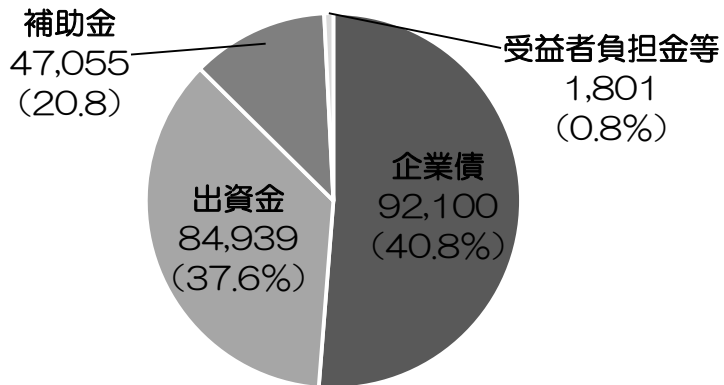


予算の内訳

《収入》



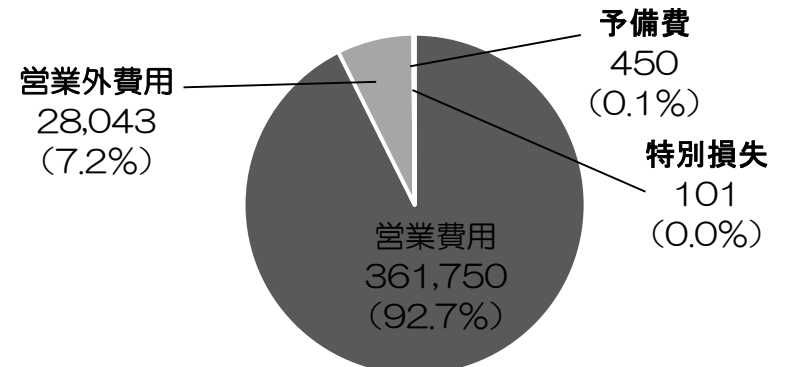
下水道事業収益



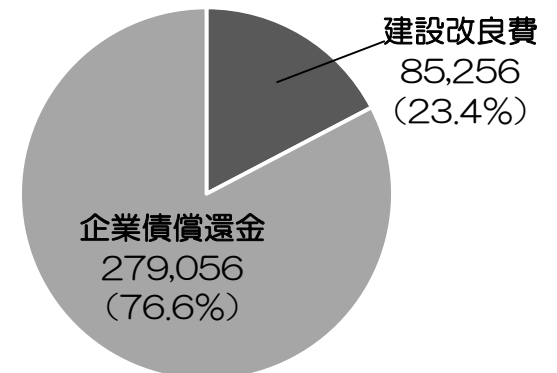
資本的収入

《支出》

(単位：千円)



下水道事業費用



資本的支出

付 属 資 料

町債・企業債について

三川町長期債総括表

(予算説明書より)

	起債発行額 (単位：千円)	令和7年度末現在 未償還元金 (単位：円)	令和8年度 元利償還見込額 (単位：円)	
			元 金	利 子
一 般 会 計 総 合 計	8,421,200	5,336,157,816	元 金	473,770,401
			利 子	31,595,544
			合 計	505,365,945
下水道事業会計(企業会計)合計	5,883,800	2,281,029,011	元 金	279,053,897
			利 子	25,942,557
			合 計	304,996,454

町債とは、町が行う事業で特に大きな事業を行うときに、必要な財源を調達するために借り入れる借金のことです。

町債を使って整備する施設等は、将来にわたって利用することから、後世の住民からも町債の償還金というかたちで、費用を負担いただくことで、世代間の公平化を保つことができます。



町の財産について

三川町財産総括表

(予算説明書より)
(令和8年1月1日現在)

区 分		1 土地 (面積)	2 建物 (延べ面積)		
行政財産	本 庁 舎	10,339.11 ㎡	3,410.50 ㎡		
	消 防 施 設	1,505.07 ㎡	478.27 ㎡		
	公共用財産	学 校	134,590.00 ㎡	21,343.21 ㎡	
		町 営 住 宅	7,437.36 ㎡	1,936.69 ㎡	
		公 園	29,163.73 ㎡	38.30 ㎡	
		その他の施設	154,317.73 ㎡	19,017.96 ㎡	
普通財産	宅 地	7,642.02 ㎡	549.22 ㎡		
	山 林	715,285.00 ㎡	0.00 ㎡		
合 計		1,060,280.02 ㎡	46,774.15 ㎡		

区 分		金額・台数	備 考					
3	基金・積立金等	2,070,966,075 円	基 金	1,935,485,305 円	定額運用基金	135,480,770 円	預託金	0 円
4	有 価 証 券	350,000 円						
5	出資による権利	78,310,680 円	出資金	39,366,000 円	出捐金	38,944,680 円		
自動車等	消 防 自 動 車 等	65 台						
	消 防 機 械	5 台						
	防 火 水 槽	100 基						

基金について

Q 基金とは何ですか？

基金とは、特定の目的のために積み立てた資金や維持する財産、または定額の資金を運用するために設ける資金や財産のことです。



基金の状況（令和8年1月1日現在）

財 政 調 整 基 金	6億3,026万円
減 債 基 金	6,835万円
ふ る さ と 基 金	7億6,936万円
温 泉 施 設 基 金	7,771万円
国 際 交 流 基 金	1,214万円
リーディングファーマーズ銀行基金	28万円
教 育 施 設 整 備 基 金	2億5,284万円
森 林 環 境 譲 与 税 基 金	444万円